

小学校教員養成課程での理科指導力の育成

ー模擬授業による実践力育成の試みー

秋吉博之

Akiyoshi Hiroyuki

大阪教育大学

【キーワード】教員養成, 小学校, 理科, 模擬授業, 指導力

1 目 的

小学校教員養成課程で学生にどのようにして理科授業を実践していく力量を形成させるかが問われている¹⁾。

これらまで大学の教員養成課程の授業の中で模擬授業等を効果的に生かす観点での研究がなされてきた。例えば、石井恭子らは模擬授業を核とした理科教材研究について報告している²⁾。また溝邊和成・石渡正志は、私立女子大学における理科指導力養成について報告している³⁾。さらに川村康文らは、理科教員養成における模擬授業の効果について報告している⁴⁾。

これまで筆者らは、大学での模擬授業への取り組みの一部について報告している⁵⁾。本発表では、新設の私立A大学の科目「理科教育法」の中で、4年間にわたり学生による模擬授業を実施し、その取り組みへの検討から知見を得たので報告する。

2 方 法

(1) 学習指導案の作成

受講者全員に学習指導案の作成を行わせて、メディア・データとして提出させた。

(2) 模擬授業の実施

学生が作成した学習指導案に基づいて模擬授業を実施した。実施にあたっては、次のから選択させた。

①授業の導入部 (5～10分)

②授業の展開部 (15～20分)

③授業全体 (45分)

この中で②③では、観察・実験を実際に行って模擬授業を実施した。また、③では教材開発の視点から模擬授業を行った。

3 結 果

平成21年度～平成24年度までの「理科教育法」の授業で模擬授業を行った。

平成24年度の授業では、「理科教育法」受講者33名であった。この中で授業の導入部(7名)、授業全体(3名)、教材開発の視点でプ

レゼンテーション(4名)を実施した。

4 考 察

模擬授業を実践した学生への聞き取り調査から、模擬授業の実施の成果を検討した。教材準備や板書計画などの指導に時間を要したが、模擬授業の実施は教育実習に役だったと回答している。一方で受講者数によっては、実施方法に検討が必要なことが示唆された。

5 今後の課題

学生が理科授業を実践していくための力量が模擬授業でいかに形成されるのか、そのための評価方法を検討していく必要がある。また模擬授業の指導事例の検討から、大学の授業で広く用いることができる模擬授業の検討が急がれる。

参考文献

- 1) 吉田淳(2009)「小学校教員に必要な理科的素養と学習指導能力」『日本理科教育学会第59回全国大会発表論文集』p.37,
- 2) 石井恭子・山田吉英・伊佐公男(2010)「小学校教員養成課程における『理科教材研究』授業改革の試み」『福井大学教育実践研究』35,pp.43-56
- 3) 石渡正志・溝邊和成(2010)「私立女子大学における理科指導力養成の課題と基礎技能習得プログラムの成果」『日本科学教育学会研究会研究報告』pp.45-48
- 4) 川村康文・田代佑太(2012)「理科教員養成における模擬授業の効果に関する研究」『科学教育研究』36(1), pp.44-52
- 5) 秋吉博之・溝邊和成・石井恭子(2011)「模擬授業を生かした大学での授業の取り組みと課題」『日本理科教育学会全国大会発表論文集』第9号, p.118

本研究は、科学研究費補助金(「小学校教員養成課程での実習特化型授業に基づく理科指導力高度化プログラムの開発」, 研究課題番号: 25381224)の助成を受けて行った。